

HACHIMAN作品はSCPの手  
によって作られている？

作者アアアア

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

捻くれ主人公の代名詞、比企谷八幡。

そんな彼がぶっ壊れ性能を得て活躍する作品をHACHIMANと言う。

何故HACHIMANが現れるのか、それにはある財団が関わっていた……

# 目次

|                              |        |
|------------------------------|--------|
| SCP—2011323                  | やはり俺は異 |
| 世界でも本物を求める                   | 1      |
| SCP—2011725                  | この投稿サイ |
| トがすごい!                       | 10     |
| Table : とある読者の記録 (クロニク<br>ル) | 13     |



# SCP—2011323 やり俺は異世界でも本物を 求める

番号：SCP—2011323 やり俺は異世界でも本物を求める

オブジェクトクラス：Euclid

収容：SCP—2011323は、サイト■■■■の保管ロッカーに収容します。万が一読む際には、必ず何か娯楽作品を手にした状態で、読む様にします。

説明：SCP—2011323は、一冊の文庫本の姿をしています。表紙には、やはり俺の青春ラブコメは間違っている。1と書かれ、十代後半であろう少女と少年のイラストが描かれています。財団の調査により、イラスト、タイトルが一致するライトノベル（以下、文庫1）が確認されています。背表紙は文庫1と差異はなく、裏面は文庫1にはあるバーコード、あらすじ、レベル名がありません。内容は、文庫1と全く差異はありませんでした。

SCP—2011323の異常性は、他の娯楽作品を手にした状態でページを開くと内容が全く異なる物に変化する事です。内容は、殆どがSCP—2011323内の登場人物が他の娯楽作品に現れて、活躍をするというものになります。以下が確認できた

登場人物です。

SCP—2011323—a : やたらと目が腐っているとされている少年。容姿、性格共に、文庫1の主人公、比企谷八幡に似ています。

SCP—2011323—b : 文武両道だが不器用な少女。容姿、性格共に、文庫1のヒロイン、雪ノ下雪乃に似ています。SCP—2011323—aと敵対または恋仲になります。

SCP—2011323—c : 八方美人の所がある少女。容姿、性格共に、文庫1のヒロイン、由比ヶ浜結衣に似ています。SCP—2011323—aと敵対または恋仲になります。

SCP—2011323—d : 男勝りの女性の教員。容姿、性格共に、文庫1の登場人物、平塚静に似ています。SCP—2011323—aに協力または断罪されます。

SCP—2011323—e : 女性的な姿をした男子生徒。容姿、性格共に、文庫1の登場人物、戸塚彩加に似ています。SCP—2011323—aに協力的です。

SCP—2011323—f : クラスで最も慕われている男子生徒。容姿、性格共に、文庫1の登場人物、葉山隼人に似ています。SCP—2011323—aを異常に憎んでいます。

また、SCP—2011323を読破すると、一部の被験者は文庫1の主人公に対し

て強い尊敬を抱き、甘いコーヒーを求めるようになります。更にその傾向が強いと、SCP—2011323—aを崇拜、それ以外を見下し、常に斜に構えた考えを持ち、小説を書いたりするなど、一人をやたらと好む様になります。

実験記録 SCP—2011323—A

対象：Dクラス職員

実施方法：SCP—2011323を読み、感想文を書いています。

結果：職員はSCP—2011323—aに対して強い尊敬を抱くようになり、甘いコーヒーを愛飲するようになりました。感想文も称賛で埋め尽くされています。この結果により、SCP—2011323と文庫1の内容は一致している事が確認出来ました。

実験記録 SCP—2011323—B

対象：ライトノベルを持ったDクラス職員

実施方法：職員にライトノベル（以下、文庫2）を持った状態でSCP—2011323を読み、感想文を書いてもらいました。文庫2の表紙にはソードアートオンラインと書かれています。

結果：SCP-2011323-aがゲームの世界に囚われ、文庫2のヒロインと結ばれつつ、文庫2の主人公と協力して黒幕を討ち、英雄になる話になりました。感想文は名作、と高く評価しています。

実験記録 SCP-2011323-C

対象：書籍化されたウェブ小説を持ったDクラス職員二名

実施方法：職員にウェブ小説（以下、文庫3）を持った状態でSCP-2011323を読み、それぞれ感想文を書いてもらい、比較してもらいます。文庫3の表紙には魔法科高校の劣等生と書かれています。

結果：SCP-2011323-aが有名な家系の生まれである事を隠して、文庫3のヒロインと仲良くなりつつ、文庫3の主人公と渡り合う存在になる話になりました。感想文は文庫3のヒロインの性格に疑問を持つていました。

もう一つは、SCP-2011323-aが校内で劣等生の烙印を押され、SCP-2011323-b、SCP-2011323-c、SCP-2011323-fに嘲笑われるが、実際には力を隠しており、それを知る文庫3の主人公、ヒロイン達から尊敬されるものでした。感想文は、嘲笑った三人を笑い返す様な内容でした。

実験記録 SCP-2011323-D

対象：アイドルCDを持ったDクラス職員



実施方法：職員にアイドルのCD（以下、CD1）を持った状態でSCP―2011323を読み、感想文を書いてももらいました。CD1の角にはラブライブ！と書かれています。

結果：SCP―2011323―aがCD1のアイドルグループ九名全員と知り合  
い、親交を築いていく内容になりました。感想文は、アイドルグループの魅力とSCP  
―2011323―aの魅力で埋め尽くされていました。

実験記録SCP―2011323―E

対象：ブラウザゲームを起動させたPCを持ったDクラス職員

実施方法：職員にブラウザゲーム（以下、ゲーム1）を持った状態でSCP―201  
1323を読み、感想文を書いてももらいました。ゲームのタイトルは艦隊これくしょ  
んです。

結果：SCP―2011323―aが提督になり、ゲーム1のキャラクターのハーレ  
ムを築きつつ、ゲーム1内の敵をSCP―2011323―aが倒す内容でした。感想  
文は、続編を求める内容になっていました。

実験記録SCP―2011323―F

対象：ベルト型の玩具を持ったDクラス職員

実施方法：職員にベルト（以下、玩具1）を持った状態でSCP―2011323を

読み、感想文を書いてもらいました。玩具1は仮面ライダーという番組内に出る物です。

結果：SCP—2011323—aがベルトを使い、そのライダーに変身し、SCP—2011323—b、SCP—2011323—c、SCP—2011323—eと協力して怪人となったSCP—2011323—d、黒幕であるSCP—2011323—fを討つ内容になりました。感想文は、ライダーの思い出を壊されかけたと嘆く内容でした。

実験記録 SCP—2011323—G

対象：文庫2、文庫3、CD1、ゲーム1、玩具1を持ったDクラス職員

実施方法：職員に文庫2、文庫3、CD1、ゲーム1、玩具1を持った状態で実験記録 SCP—2011323を読み、感想文を書いてもらいました。

結果：「削除済み」。感想文は「削除済み」。

インタビュー

対象：Dクラス職員

インタビュアー：ワタル博士

補足：この職員は実験記録SCP—2011323—Aの被験者です。

〈録音開始〉

ワタル博士：これよりインタビューを開始します

Dクラス職員（以下、職員）：なあ、本当にやる必要があるのか？

ワタル博士：ああ、君が何を考えているのか知る必要があるからね

職員：知ってどうするんだ？

ワタル博士：SCP—2011323の参考にするのさ

職員：SCP—2011323じゃなくて、八幡。訂正しろ

ワタル博士：それは、SCP—2011323の登場人物だろう

職員：あれは八幡だ！そして俺自身も！

ワタル博士：あー……君はそれだけSCP—2011323に夢中になっているのは

分かった。普段は何している？

職員：一人で小説を書いたりしている

ワタル博士：どんな内容だい？

職員：皆の英雄、八幡が愛されて、愛する話だ！

ワタル博士……それは今持っているのかい？あるなら見せて欲しい

職員：勿論。最もまだ未完成だが

ワタル博士：＜渡された原稿をめくる音＞

ワタル博士：……D—■、SCP—2011323を慕うのはいいが、何も他の人や他作品の人物を貶す必要は無いだろう？

職員：は？こいつらは悪人だから当然の仕打ちをただけ、それとも博士、こんな奴らの味方なんかするの？

ワタル博士：そうじゃない。私が言いたいのは、貶す必要性はあるのかという事だ。ましてや何故、他作品まで巻き込む？

職員：無能ばかりだからだ！八幡がいればどんなバッドエンドも必ず救われる！誰でも英雄になれる！

ワタル博士：……私には質の低い喜劇にしか見えないけどね

職員：博士って本当にバカですなぁ！八幡はねぇ！クールでマクロな視点を持って、誰よりも大人なんだよ！財団どもが足元にも及ばないほどにね！

ワタル博士：D—■！何故そこまで自分の事の様に怒る!?

職員：八幡の愚弄は俺への愚弄でもあるんだよ！＜立ち上がり、椅子を蹴つ飛ばす音

>

ワタル博士：D—■！インタビューはまだ続いている！

職員：アンタにすぐにでも教えてやるよ！八幡の偉大さをね！

ワタル博士：待ちなさい！<D—■がドアを開けて出て行く音>……インタビュ  
を終了する

---

事案：インタビュー後、D—■が執筆していた作品を完成させそれを財団内にばら撒きました。その結果、読んでしまったDクラス職員7名、博士2名がD—■と同じ状態になりました。全員がBクラス記憶処理を施され復帰、D—■の作品は焼却処分されました。またこれ以降、SCP—2011323を読む際には必ず何かしらの娯楽作品を持った状態で行う事が義務づけられました。

補遺：私は文庫1を仕事で全て読んだのだが、その中で主人公が本物が欲しいと語るシーンがあるんだ……もしかしたらこのSCPは、我々や他作品から自分と心から分かりあえる存在を探しているのかもしれない。——ワタル博士



ネットブラウザを開くと飛ばされる、URLで直接アクセスするのみです。投稿者、管理人にメールを送りましたが、反応は無く、あらゆる手段を使い発信場所を特定しようとはしましたが、全て失敗に終わっています。現在は、SCP-2011323の関連性を調べています。

事案：ワタル博士がSCP-2011725内にあつたオリジナルの作品を読みました。しかし、SCP-2011323の効果が現れませんでした。

オリジナルの作品が数件だが投稿されている所を見ると、SCP-2011725はSCP-2011323が現れなければ、普通のweb小説投稿サイトだったのかもしれない。

——ワタル博士

補填：他のSCPの調査の際に、入った古本屋にてSCP-2011323が発見され、回収しました。この事から、SCP-2011323が複数存在する可能性が上がりました。

補填2：調査の際にSCP-2011725のURLが書き込まれたブログを発見しました。現在は更新が止まっており、Dクラス職員が発信場所である千葉県■■■■■■

■市の一軒家に向かいましたが更地になっていました。



## T a l e : とある読者の記録 (クロニクル)

5月16日 初めまして！

初めまして、 ■■■■■と言います！今日からブログを始めます！

ここでは、僕の好きなライトノベルの紹介、レビューをしていきたいと思えます！

まだ至らぬ所がありますがよろしく願います！

感想 (1)

初めまして、 ■■■■■さん。僕もラノベが好きなので、お互いにいい作品を探しましょうね。

re:こちらこそ初めまして！お互いに頑張りましょう！

---

5月17日 記念すべき一作目！

■■■■■です！

今日は昨日言った通り、早速僕のおすすめのラノベを紹介します！

「俺は実は選ばれしもので異世界と現実を救う為に行き来する事になったんだが!？」

タイトルで酷く感じますが、文字通り主人公が二つの世界を行き来するものです。その中の見どころは、現実で見た聞いた知識が異世界で活躍！その逆もしかり！な所で。

ストーリーも意外にも王道を行く内容になっています！

今回は10点満点中、8点で！

今回は、初めてだったので至らぬ点がございましたが、最後まで読んでくださりありがとうございました！

感想 (1)

タイトルで避けていたのですが、意外と面白そうですね……参考にさせていただきます！

re:ありがとうございます！ぜひ読んでみてくださいね！

7月12日 最後にお知らせもあるよ！

■■■■です！

今回、レビューするのはこちら！

『異世界をチートコードで変えていく!』

あらすじは主人公が異世界に転移するのですが、この時得た能力は文字通り、プロククの様設定やドロップ率、金、果てには、敵の強さ、性別と最早なんでもありな意味で滅茶苦茶な一作です。

流れは、魔王を討つ為に旅にでて最後は傲慢貴族が女体化させられて奴隷落ちするという衝撃的なものですが……

あとがきでは作者さん曰く、全体の流れは既に決まっているらしく、巻を重ねるにつけてチートによる話の破綻が起きていく所が一番の見せ場だそうです。今回は10点満点中、7点で!

因みに次にレビューする作品は既に決まっていたりします。

友人がラノベに対する感覚が変わる最高傑作だと強く薦められたのでそちらを読んでいきたいと思えます!

感想(1)

次回は決まっているとの事なので、期待しています!

re:ありがとうございます!楽しみにしていってくださいね!

7月15日 大絶賛!!

■■■■です!

先日、薦めてもらった作品、『やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。』通称、俺ガイルを読んだのですが、これは本当に凄い!

まず主人公が少し変わっている!彼は幼少期色々あつて予想以上の捻くれ者になっています。最初はその主人公が先生に作文を提出するのですがそれがまた秀逸!その後、彼は奉仕部という変わった部に入るのでありますが、ここで魅力的な女生徒と会います。でも恋愛的な気配は無し!ありそうで実は無かった展開ですね!個性的な人物もまた見どころの一つ!依頼を解決するごとに動く人間関係!

読破後には、書店に行き最新刊まで買ってしまいましたよ!

はつきり言います!これを読んだら世界が変わります。僕もいままで下らないものにどれだけ関わっていたのか酷く痛感しました!

感想 (1)

■■■■さんがここまで強く推すとは……僕も是非探して読んでみますね!

re : はい!!絶対に見てくださいね!

8月22日 ひどい

■■■■です

最近のラノベって陳腐ですよ。今回紹介するこちらとかは特に！

『絶対王者』

タイトルとか、文章系はキモいからシンプルにこうとして滑った感が凄まじいし、内容は冴えない主人公が人から助けられてばかりだし、その上無条件にモテるだけ。その癖主人公は何もしない他力本願の反吐が出る内容になっています。

今回は10点満点中、0点とさせていただきます。

感想（1）

失礼ですが、■■■■さんは本当にこれを読みましたか？冴えないのはともかく、何もしていないは言い過ぎではないでしょうか？

re：信者さんの感想は一切受け付けておりません。

10月30日 気になる……

■■■■です

最近、新しいweb小説投稿サイトが出来たそうですね。

他のサイトみたく、異世界まみれにならなきやいいんですが……

今回紹介するのは『ブレイド・スパイダ・オンライン』つい先日、アニメで二期が始まったと聞きましたがおはつきりいって何でこんなオタクの自己投影駄作がラノベの看板を背負っているのか分かりません。

一言で言うなら、中身の無い、知能の無い中高生御用達のゴミですね！

今回も10点満点中、0点とさせていただきます。

でも、ヒロインのアリーは才色兼備で大和撫子な人なので、主人公なんかより八幡と並べた方がいいに決まっている！

ハチアリ最高！

感想 (1)

でも、主人公も辛い目にあってるから…… (自分が泥を被る。親しい人を死なせてしまふ。寝取られかける。正当防衛で人を殺す。死にかけると。廃人化)

re : アレ、そんな事になってたんだ。廃人になって当然だな。八幡なら誰も犠牲にしないし、いざという時には、自分を犠牲にしても皆を救う英雄だから、その辺の英雄モドキと一緒にしないで欲しい。それに死にかけると、どうせ主人公補正で助かったんでしょ？八幡はそんなの無くて問題無いから。これだから信者は……

re : re : 最近の ■ ■ ■ さん……嫌いだな……

11月17日 【悲報】最近のラノベ、最低最悪

■■■■です

このブログをいい加減止めようと思っています。

最近のラノベはどれもこれもおなじ話でその上つまらない！昔のラノベは名作ぞろいで最高ののに……はつきりいって文字の羅列だけだから俺でも書けそう。

僕がああ作品を気に入ったのは最近のものなのに、昔のラノベの様な感じがしたからです。

いえ、あれはラノベとかいう陳腐なものではなく純文学ですね！

では最後に、次の更新が恐らく最後になると思います。

11月19日 こうして彼らの執筆ライフが始まる。

■■■■です

もうクソラノベを読むのが嫌になってきました。

そこで、僕も二次創作ですが作品を書きました。以下のURLから見れますので是非

見てくださいね!

h t t p s : / / 「編集済み」

感想 (1)

執筆を始めたんですね……取り敢えず読んでみますね